

支部活動 特集



photo by メイメイ



看護の心を、
みんなの心に

<https://www.kango-saitama.jp/>



会員数…………… 3,604人

（保健師 …… 73人	助産師 ……131人）
看護師 ……3,370人	准看護師 …… 30人
(2022年12月31日現在)	

Contents

ごあいさつ ……………	2
ごあいさつ/衆議院議員 あべ俊子 たかがい恵美子 参議院議員 石田昌宏 友納理緒 ……	3
埼玉県看護連盟支部紹介/支部活動報告 ……	4~14
青年部の活動/研修報告 ……………	15
連盟からのお知らせ ……………	16

ごあいさつ

埼玉県看護協会 会長 松田 久美子



埼玉県看護連盟会員の皆さま、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年の第26回参議院議員選挙では本当にお世話になりました。

年末に友納議員が来館され、有難いお礼の言葉をいただきました。秋の臨時国会においては2度の質問に立たれ、頼もしいお姿に感動いたしました。今後とも私たち看護職能の代表としての存分なご活躍をお祈り申し上げます。

さて、この新年は3年ぶりの行動制限のない年明けとなりました。令和2年から3年の長き間COVID-19に明け暮れた日々でした。年末より続く第8波、度重なる変異株の出現には油断はできませんが、少しずつ出口の兆しを感じるころです。現場を支え続けられる皆さまの活動に心より敬意を表し、感謝申し上げます。

昨年11月人事院規則が一部改正され、国家公務員医療職俸給表（三）の級別標準職務表が改正されました。これは日本看護協会がコロナ禍で大きな役割を果たす看護職の賃金引上げを実現してきたことに続き、全ての看護職が対象となる処遇改善へ一歩近づいたことといえます。卯年の今年も看護職皆さまの支援を実現するべく、看護連盟と連携して飛躍してまいります。どうぞよろしくお祈りいたします。

埼玉県看護連盟 会長 おおた 則子



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

未だコロナの終息に至らず4年目を迎え、国民の行動制限はないものの自己責任においての行動が問われ、感染者の増加に伴い医療・福祉に携わる皆様の日々逼迫した状況を痛感しながら医療現場を守っておられる看護職の皆様には心より感謝申し上げます。また、昨年第26回参議院選挙において、友納理緒氏が多くの方の支援の下で当選することができ新人議員として会期中に国会質問に2回立ち看護職の代表として頑張っております。昨年末には埼玉県看護連盟にご挨拶かたがた来訪があり、看護協会の皆様と共にお迎えし現状の活動報告をいただき、元気でパワフルにご活躍している事が伺えるひと時でした。そして、看護師の寝たきり給料と言われ続けた医療表3表の見直しについての法案が通り、少しずつ看護職の環境改善が進み出しました。

連盟活動は『数は力』一人でも多くの方に会員になっていただき、今年も会員皆様からの現場の声を聴きながら環境改善に向けた活動を進めていきたいと考えてます。

今年一年が会員皆様にとりまして卯年にちなみ飛躍の年になりますことを願っております。

看護師給与に関する重要なお知らせ

Topics

トピックス

その1. 2022年10月から診療報酬「看護職員処遇改善評価料」が新設されました

その2. 国家公務員医療職俸給表（三）の級別標準職務表の改定を人事院が交付しました

今後は、現場で働く看護職の処遇改善につながることを期待しましょう。

衆議院議員 あべ 俊子



「新春にむけて」

新年あけましておめでとうございます。元日のすがすがしい朝の空気は、いつでも初心を思い起こさせます。

時代は大きく動いています。昨年は世界情勢の変動による物価高、更なる技術革新、コロナ禍によるDX化の推進など、多くの事柄が急速に変化しました。このような変化を看護業務の効率化、看護の専門性の向上、地域医療の推進にどのように繋げられるだろうか、といつも考えています。コロナ禍では、現場の看護師不足が顕著になりました。これは看護師の絶対数が少ないというのではなく、医療制度の在り方、人員配置、地域医療への移行など、複数の要因が絡まったものです。一つ一つを解きほぐし、より良い看護を提供するための現場に変えていかなければなりません。看護師に期待される役割が増えるなか、現場の看護職の業務内容も変化しており、人材確保や研修参加にご理解とご協力をお願い申し上げます。

いつの時も、看護の最前線は臨床であり、病院や在宅で看護ケアを提供する皆さまです。政策立案の基本となるのは、現場の声です。人や社会を支える看護が、時勢にもとづいて変革していくことを貴連盟の皆さまと一緒に支えてまいりたいと存じます。

参議院議員 石田 昌宏



埼玉県看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新年を健やかに迎えられたことと存じます。新型コロナウイルス禍における多くの困難の中、地域の健康を守るために力を尽くされている皆様に心より感謝と敬意を申し上げます。

国会において、議院運営委員会理事、厚生労働委員会委員、参議院自民党国会対策委員会副委員長を拝命致しました。国会運営が円滑に進むよう交渉役として走り回ると共に、引き続き、厚生労働政策を推し進めて参ります。

昨年11月、国家公務員看護職の俸給表である医療職俸給表（三）の昇級基準の改正が公表され、長年の課題であったキャリアアップに伴う処遇が改善されます。各病院でも、改正に追随するよう、給与表の見直しに取り組んで欲しいと思います。

皆様が「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりのために引き続き尽力して参ります。本年も宜しくお祈り申し上げます。

衆議院議員 たかがい 恵美子



初春の穏やかな日日に皆様の麗らかな笑顔が重なります。埼玉県看護連盟の皆様におかれましては、平素変わらぬご厚情に心から感謝を申し上げます。

働き盛り世代が急減する中での子育て支援をはじめ、我が国は今、物質的豊かさの追求から人生100年に渡る尊厳重視へ、公共政策の関心が大きく転換しつつあります。自民党では昨夏の内閣改造後に人生100年時代戦略本部を廃し、新たに社会保障制度調査会を強化して、全世代を視野に入れた次代の制度体系について議論を始めています。役員の一員として、性差に着目した科学的な健康支援も積極的に取り入れ、幸せに齢を重ねることのできる近未来の地域づくりに取り組んで参ります。

穏やかならざる世情の鎮撫を願い、また各地で活躍する皆様のご健勝を祈念し、新年のご挨拶といたします。

参議院議員 友納 理緒



「新年を迎えて」

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。コロナ禍、様々な局面で命と向き合い、看護を提供して下さっている皆さまに心より感謝申し上げます。

昨年は皆さまから力強いご支援を賜り、国会に送り出させていただきました。9月に開催された自民党看護問題小委員会では、事務局次長を拝命し、看護職員全体の処遇改善、資格管理活用基盤構築の確実な実施、特定行為の周知などの必要性をお伝えしました。

臨時国会では、厚生労働委員会での初質問の機会をいただき、今後、新たな感染症に対応するためには、処遇、配置、環境など平時からの看護提供体制の強化が必要であることを訴えました。閉会直前には、2回目の質問に立ち、障害者総合支援法改正の議論の中で、精神科看護などの問題について取り上げました。この臨時国会中には、長年の懸案事項だった国家公務員医療職俸給表（三）の改正もなされました。声をあげれば変わることがあります。皆さまの声をしっかりと国政に届ける役割を今後も果たして参ります。

本年4月に「こども家庭庁」が創設されます。こどもの命を守るため、妊娠前からの切れ目のない支援を行うため、看護職には大きな役割が期待されます。看護の明日をともに作りましょう。本年もどうぞよろしくお祈り致します。

第1支部

小川町 滑川町 吉見町
 嵐山町 東松山市
 ときがわ町 鳩山町 川島町
 越生町 坂戸市
 毛呂山町 鶴ヶ島市



松本千恵子 支部長 久保田昌子 幹事長

● 第1支部のご紹介

第1支部は、比企郡（小川町、滑川町、嵐山町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町）入間郡（毛呂山町、越生町）東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市の9町3市で構成されています。

今年度の活動は、コロナ禍で施設訪問や研修会はできませんでしたが、埼玉医科大学病院へ友納理緒参議院議員が施設訪問にいられました。

先日、役員会をWeb開催で行い、今後の活動の話し合いを行いました。

ともものりお参議院議員 施設訪問

埼玉医科大学病院に友納理緒参議院議員が来られました。石田昌宏参議院議員、山口晋衆議院議員、竹内良子前会長など多くの方が応援に来ていただきました。

参加者は、72名で友納理緒参議院議員の熱い思いを受け取ることができました。



Web開催での支部役員会の場面

慣れないWeb開催でしたが、参加者の皆様のご協力により、無事に開催できました。

2023年1月25日(水) 予定の施設連絡員交流会に向けて話し合いを行いました。

今後は、Webにて2か月に1回程度の会議を予定しております。



第2支部

川越市
 ふじみ野市 富士見市



荒井清美 支部長 安田多美子 幹事長

● 第2支部のご紹介

今年度の活動は、7月に行われた参議院選挙の勝利に向けスタートしました。私自身支部長として初めての選挙であり、わからないことだらけでのスタートとなりました。「ともものりお」候補の名前の浸透のため、後援会への入会や、SNSを活用した拡大の依頼を行ってきました。4月には、埼玉医科大学総合医療センターで新採用者への看護連盟活動「ともものりお」の紹介を行いました。また、5月にリーダー研修を開催し、病棟スタッフへの拡大をお願いしました。同じ病院内でもなかなか会えなかった幹事長、幹事、青年部とも参議院選挙「ともものりお」の勝利に向け、連携を取れるようになりました。そして、大勝利した翌日には応援していただいた方々から「良かったね」と声をかけていただきました。

新型コロナウイルス感染拡大の状況で第2支部全体への働きかけができず、研修会の開催も躊躇している状況が続いています。会員の方々には大変ご迷惑をおかけしています。

今回、看護連盟の活動をする中で、看護に関わる問題を政治を通して解決するために、看護連盟の役割を多くの方々に伝えていきたいと思っております。



第3支部



安良岡 幸子 幹事長

第3支部のご紹介

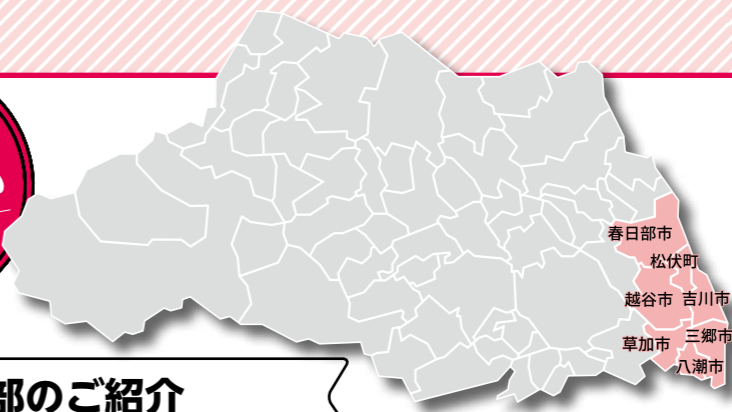
今年度の支部活動は、参議院議員選挙から始まり、青年部からは、医療法人社団医風会さいたま岩槻病院院長、馬場健蔵さんが加わりました。会議は、1回/2か月に予定にしていたが、コロナ第7波の影響で実施できないこともありました。2023年度はさいたま岩槻病院での出前研修を予定にしています。

先日、さいたま市議会議員の稲川さとみ様の市政報告会に出席しました。稲川議員は、ケアラー支援条例の成立や小学校通学路の整備、小学校放課後児童クラブの開設にご尽力頂いていることが分かりました。自分たちの身のまわりで問題と感じていることは、身近な議員に訴えることがとても重要であると改めて感じました。昨年度、石田参議院議員とのZOOM懇談会を実施しましたが、今後も石田参議院議員や友納参議院議員との懇談会、また県議会議員や市議会議員との懇談会を計画したいと考えています。その時には、会員の皆様にも参加していただけたらと思っています。よろしくお願いたします。



これは、会議の「コマ」です。会議は、岩槻区にある「にぎわい交流館いわつき」で実施しています。

第4支部



上田 幹子 支部長



芦野 道子 幹事長

第4支部のご紹介

「第4支部のこの1年」

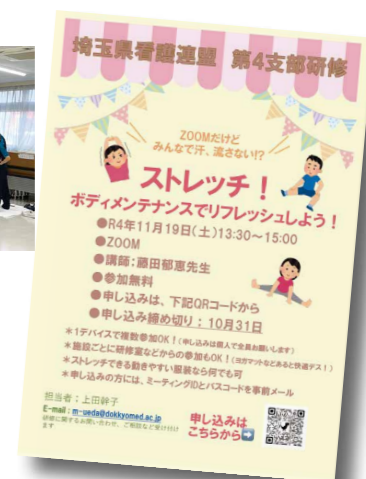
7月に行われた第26回参議院議員選挙までの期間は、第4支部も皆様同様、組織内候補者の勝利に向けて重点的に活動しました。

まずは広く知ってもらうことが肝と考え、5月にオンラインで研修会を開催し候補者を紹介しました。看護連盟会員のみならず非会員でも看護学生でも一人でも多くの方に呼びかけたくて、参加資格は「看護師、看護学生であればどなたでも」とし、看護学校にもご案内を配布しました。また、看護管理者の皆様にもPRしようと、6月には管理的なテーマの研修会を実施しました。その他、施設連絡員（リーダー）の若き力を借りてインスタグラムなどのSNSを駆使し、情報の拡散を呼びかけました。若い人たちはとてもまじめに前向きに取り組んでくれ、頼もしい限りでした。



皆様のご尽力によって、また第4支部地元の国会議員黄川田仁志氏の力強い支援もあって、短期集中の政治活動、選挙活動の結果、看護の代表をまたひとり国政の舞台に送り出すことができたことは、看護の明るい未来につながると信じています。

選挙も終わり冬の気配も感じる11月には3度目となる支部研修として、ストレッチでリフレッシュいたしました。



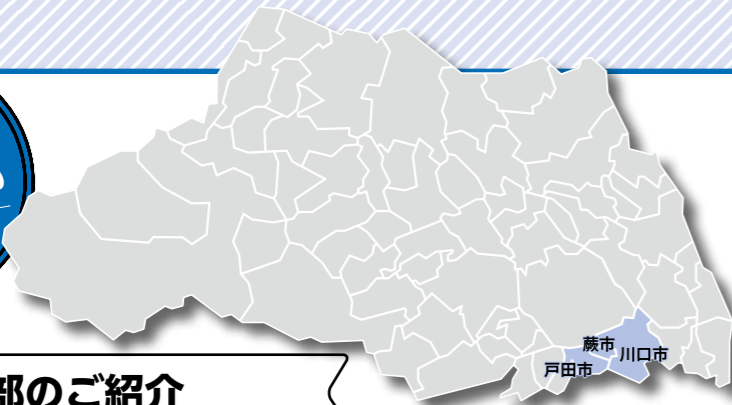
COVID-19感染が予断を許さないなかであっても、会員施設を増やし支部内の活性化につなげていこうと思います。

クイズに答えてクオカードゲット

埼玉県看護連盟では、会員サービスの一環として、クイズに答えて楽しく参加していただける企画をいたしました。多くの方の参加をお待ちいたします。応募はホームページから（締切り：2月末日）

Q1	問題	埼玉県は全国であるものの数が一番多い、何でしょう？	応募ページ
	選択肢	①河川の数 ②ゆるキャラの数 ③市の数	
Q2	問題	埼玉県にある巨大地下神殿の役割は何でしょう？	
	選択肢	①洪水を防ぐ放水路 ②非常用の倉庫 ③竜巻から身を守るシェルター	
Q3	問題	埼玉県で全国第2位なのは次のうちどれでしょう？	
	選択肢	①鯉のぼりの生産数 ②1年間の快晴の日数 ③うどんの生産量	

第5支部



佐藤 孝洋 支部長 久保 典子 幹事長

第5支部のご紹介

私たち第5支部は県南部の川口・蕨・戸田の3市が合同となった支部です。昨年度は COVID-19の蔓延によりオンラインでの研修会を行いました。今年度は集合による会議と研修を再開、施設訪問も数件行うことが出来ました。令和4年12月15日に行われた支部研修では、日本看護連盟幹事の岡山堯憲氏と前日本看護連盟幹事で、株式会社ハレの代表取締役である前田和哉氏を講師に迎え、「熱量」のある講演が行われました。

特別講演
夢をかなえるナースとは？

講師：前田和哉 先生
株式会社ハレ 代表取締役

日時：令和4年12月15日(木)
18:30～(受付開始18:00～)

会場：SKIPSシティ埼玉健康福祉センター4階
4A-4B・4C会議室

【スケジュール】
18:00 開会
18:30 オリエンテーション及び挨拶
18:35 講演「自分たちの声を届けるには」
19:05 特別講演「夢をかなえるナースとは」
20:25 閉会

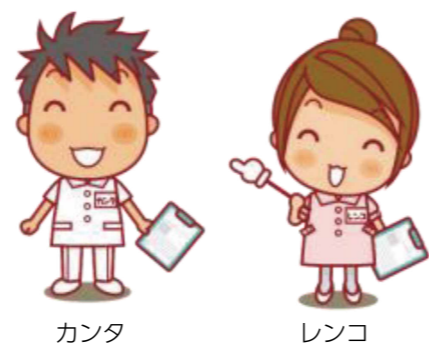
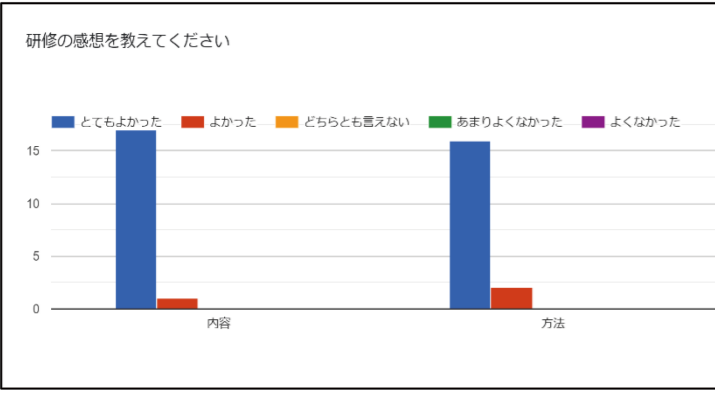


◀日本看護連盟
青年部担当幹事
岡山堯憲氏

▼株式会社ハレ
代表取締役 前田和哉氏

研修の感想（全体からの一部抜粋）

- 素敵な研修に参加できとても良かったです。ありがとうございました
- 連盟会員となり長くなってきましたが、政治の力や理解が、私達看護師にとって不可欠と理解しました。
- 看護の可能性がとても大きいと感じました。



次年度は各施設への訪問を主に行い、会員で良かったと思えるような活動を引き続き行っていきます。

第6支部



反町 かおり 支部長 井桁 良美 幹事長

第6支部のご紹介

ご当地自慢

第6支部管内の深谷市花園に10月20日アウトレットが10年ぶりにopenしました。プレオープンでは近隣の道路は渋滞で、数分に到着出来るどころ2時間近くかかったようですが、現在はそれ程の渋滞もなく行けるようです。秩父線のふかや花園駅もできて、秩父線でsuicaも使用できるようになり、経済の活性化に繋がる環境となっているようです。フードコートでは、埼玉県北部の味を堪能できる出店になっているので皆さんも是非一度は来てみてください。



支部会議

第6支部には青年部2名が在籍しているので、今の時代に合った活動ができるよう、支部会議で活発な意見交換を行っています。今年度は、青年部の卒業校を訪問して連盟活動を伝える機会を作りました。



研修会

第6支部では今年度3回シリーズで看護師のメンタルヘルスケアについての研修会を開催しました。コロナ禍で身も心も疲れている医療従事者の力になりたいと公認臨床心理さんから対処法を学びました。自分自身だけでなく、心に傷を負ったスタッフへの対応も参考になる内容となりました。



第7支部



青木 かおり 支部長 岡野 直美 幹事長

● 第7支部のご紹介

選挙応援してきました！

今年度は、私たちにとって大事な参議院選挙が行われた年でした。看護職のチカラになりたいという強い願いを持つ「とものお議員」を無事に国政に送ることができたのは、会員の皆様一人ひとりのチカラのおかげです。お花畑チャレンジのご協力とともにありがとうございました。とものお議員は、現場で頑張る私たち看護師のための正義のヒロインです。とものお議員が掲げている5つの看護政策に真摯に取り組んでいただくために、私たちは現場の意見を出し応援し続けましょう！

4月27日に新人看護職員を対象に「看護専門職論」基礎研修を行いました。研修を受けた新人看護師からは「看護師として働くうえで、1人1人が声をあげることが大切だということ学んだ。」「看護現場の課題を解決していくために、政治の場に我々の声が届くように看護職代表の議員を応援すること、選挙に行って投票することで政治に参加することが大切であると思った。」「司法については全く詳しくないので、『ナースのための法律相談・判例解説』の本を読み返して看護と法律の関係性を理解していきたいと思った。」「普段からニュースに関心を持ち情勢を把握しておくことも大切だと思った。」などという感想が聞かれました。看護協会と看護連盟の役割について学んだ知識を活かしてよりよい未来を創ってほしいと思いました。



クイズに答えてクオカードゲット！第7支部2勝目!!

昨年度も会員の方のクオカードゲットのご報告をさせていただきましたが、今年度も埼玉県看護連盟の会員サービスクイズの当選報告がありました!! 2000円のクオカードは推し活に使いたいと思います。気分の上がるもので生活が満ちれば幸せになれると思いませんか? 皆さんもクイズに答えてクオカードゲットして第7支部の3勝目報告をさせてください!!!

● 第7支部研修会のお知らせ

- 2023年2月7日(火) 14時～(受付開始13:50～)
- 講師:株式会社ハレ 代表取締役 前田和哉氏
- 会場:上尾中央総合病院 会議室①
- 対象:看護管理者・看護連盟会員・看護連盟入会希望者
- 申込:第7支部 支部長 青木かおり
(上尾中央総合病院 5B産科病棟 048-773-1111)



第8支部



辻村 文子 支部長 西川 紀子 幹事長

● 第8支部のご紹介

狭山市・所沢市・入間市・志木市・朝霞市・新座市・和光市・三芳町からなります。国立系病院他規模の大きい病院はありますが、連盟会員が少ない支部です。連盟活動に賛同してもらえる会員を一人でも増やす必要があります。

今年度の活動

● 9月 支部役員会

19:00～ ライン会議

- 時間ぴったりに全員参加することが出来、今年度の研修について検討。
- 4人の役員は意見を出しやすく、活発な意見交換が出来ました。
- 夜間の会議はプライベート感があり、和やかな会議になりました。



● 11月 支部役員会

16:30～ 対面会議

- 研修に向けての準備の担当の決定と日程の決定。
- コロナ禍で行われていない『癒しのアロマ』のWeb開催を決定。
- アロマスプレーの配布により実体験も盛り込む内容としました。

● 12月 衆議院セミナー参加

- 地元の衆議院のセミナーに積極的に参加をして、看護連盟のアピール。



- 今後は地元の県議会議員・市議会議員との関わりに力を入れて、現場の声が届くようにしていきたい思っております。

いつでもどこでも受講できますよ
香りの力で心と体に癒しを! 『癒しのアロマ』

- 日時:2023年2月14日～2月28日 (Web配信)
- 場所:YouTubeによるウェビナー (オンライン上での研修)
- 対象:看護・介護職
- 目的:ストレスの多い看護・介護職に癒しをプレゼント

お願い 研修終了後にアンケートにご協力を!!

講師 高野 紀子氏
紹介 アロマセラピーアドバイザー

埼玉県看護連盟 第8支部
支部長 辻村文子 連絡先 090-9847-3423



第9支部



平山 和枝 支部長 新藤 幹子 幹事長

● 第9支部のご紹介

4月2日 国際医療センター新入職看護職員へ看護連盟を紹介しました

対象者：156名
講師：支部長 平山和枝

とものお氏の施設訪問がありました

ウェルカムボードを作りました

ようこそ
ものうりお
さん

◀同行の
山口晋議員 (左)
石田まさひろ議員 (右)
挨拶

第1回の研修会を旭ヶ丘病院で開催しました

- 2022年12月9日 (金)
- 講師：国際医療センター 運動・呼吸器リハビリテーション科 教授 高橋秀寿先生
- テーマ：「回復期リハビリテーションのQ&A」
- 参加：35名

2022年度 第9支部役員です よろしくお祈りします

前列右から 平山 金野
後列右から 小坂 新藤 深谷

役員一言

- 支部長 平山** 青年部の選挙応援動画に感動しました。一人でも多くの看護職に、看護協会が提言する政策実現に向けて取組む看護連盟を知ってもらい、一緒に活動していけるよう取組んでいきたいと思ひます。
- 幹事長 新藤** 当選おめでとうございました。友納先生の施設訪問で看護師たちの「やる気」がアップしたように感じました。まだまだ、COVID-19の感染拡大により支部活動の縮小が余儀なくされていますが、これからも看護の声を届けられるよう頑張っていきたいと思ひます。
- 幹事 深谷** 幹事役員をしています、深谷と申します。コロナ禍で中々活動ができていませんが看護連盟の役割や必要性の理解を深められるよう貢献し、少しでも会員数増加に役立ちたいと思ひます。
- 幹事 金野** 今年度は参議院選挙の応援に力を入れました。旭ヶ丘病院は規模が小さい病院ですが、その分団結力も強く、看護師以外のコメディカルや事務部門にも選挙の周知、協力を得ることができました。
- 青年部 小坂** 今年度は昨年度と同じく新型コロナが猛威をふるい、支部としての活動に制限がかり思うような活動をする事ができませんでした。しかし、その中でもできることを支部員で考え行動していきたいと思ひます。

第10支部



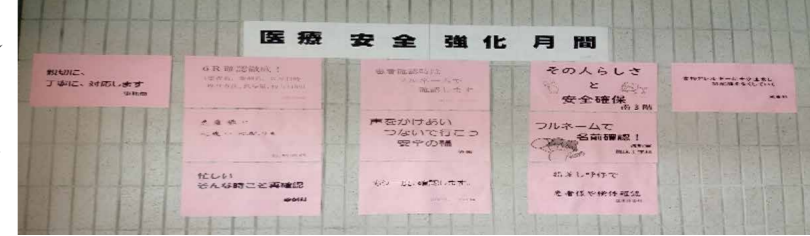
清水 京子 支部長 岸 由紀子 幹事長

● 第10支部のご紹介

こんにちは第10支部です

第10支部は秩父市立病院・秩父第一病院・町立小鹿野中央病院・秩父看護専門学校・秩父訪問看護ステーションに会員がおり44名となっております。
コロナ禍において施設訪問、研修会等が出来ず今年度も終わりが近づいて来ました。その為今回は秩父市立病院での日頃の様子をご紹介します。

病院の正面玄関の壁に掲載された今年の医療安全月間のポスター掲示です。毎年11月を医療安全月間として様々な働きかけを行っています。



11月14日世界糖尿病デーにちなみ糖尿病委員会のスタッフは、揃いのポロシャツを着て、糖尿病患者様を対象とした、勉強会、相談会を行いました。コロナ禍のため少人数で行いました。



下記の写真は南3階地域包括病棟の様子です。

介護福祉士二人が勤務しているこの病棟では、デイルームにて様々な工夫をしながら、患者様とのコミュニケーションを図りながら、リハビリを行っています。
看護師が行うより、男性の介護福祉士のふたりは患者様には人気があるようです。



第11支部

行田市 羽生市 加須市
鴻巣市 久喜市 幸手市
北本市 白岡市 杉戸町
桶川市 蓮田市 宮代町
伊奈町



竹中 証 支部長

第11支部のご紹介

行田市・羽生市・加須市・鴻巣市・久喜市・幸手市・北本市・桶川市・白岡市・蓮田市・杉戸町・宮代町・伊奈町からなる支部です。10市3町から成る広い支部です。範囲の広い支部ですので、その地域や病院の把握が難しいところもあります。更に、近年では新型コロナウイルスの影響もあり、支部活動が活発に行えていないのが現状です。支部活動や研修会を通して、地域の看護師の皆様と交流し、連盟活動をたくさんの方達に知っていただきたいと考えています。新型コロナウイルス感染症対策を講じながら安全に進めていきますので、ぜひ研修会等にご参加頂きたいと思っております。

支部では、「ベッドサイドから政治を変える！」をもちに、現場の声を国政に届けるために活動を続けていきたいと考えています。支部の地域は広く、役員の実験年数も浅い11支部ですが、そこが強みだと信じ、引き続き地域で働く看護師の方達に連盟活動のご理解、ご協力を賜りたいと考えています。

大切にしていきたいのは「人との繋がり」です。新型コロナウイルス感染症拡大によって人間関係が希薄になり、孤独を感じた人も多くいたのではないのでしょうか。看護職同士の交流に留まらず、地域で活躍する様々な職種の方々と、繋がる機会を設けていきたいと考えています。今後とも宜しくお願い致します。

OB支部

各支部
個人会員など

OB支部のご紹介



河野 三重子 支部長



新井 能里子 幹事長

OB支部長 河野三重子

5月、11月に研修会を実施。7月の参議院選挙ではOB役員ネットワークを活かして応援、協力。11月から新しく2名が加わり、9名の役員で活動しています。今後は各支部と協力し、OB支部役員力を発揮していきたいと思っております。2名の紹介をします。

萩原てつよ

看護連盟OB支部活動に参加したいと思っております。夏の選挙では黄色いTシャツで救護している先輩や後輩に感動しました。何かしなくては、家の前に『友納理緒』のポスターを貼りました。国家公務員の医療職俸給(三)改正に入ったようです。法律を変えるのは国会議員ですから。働きやすい職場を目指してOB支部活動をしたいと思っております。

黒澤美佐子

この度、第8支部OB役員をさせて頂くことになりました黒澤です。私で何かの役に立てるのかしらと、不安ですが、長く連盟会員として現場で働いてきたこと、今も週3~4日働いていることで生かせることがあればと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



青年部の活動

青年部 委員長 小坂 拓哉

埼玉県看護連盟青年部は、ポリナビワークショップを約3年ぶりに開催することができました。

今回のポリナビワークショップは2部構成で行い、1部に石田昌宏参議院議員の看護の未来についての講義をしていただき、2部で、今回参加していただいた、様々な施設の看護職の方々、埼玉県議、埼玉市議の方々と共に看護の問題や未来について各グループに分かれて語り合うという形式を取りました。講義、グループワーク共に大変盛り上がり、有意義な会になったと青年部一同感じております。

今回のポリナビワークショップで得た経験を生かし、今後も、看護職や議員の方々との交流の場を作っていき、看護の現場や政策などに良い還元ができればなと思っています。

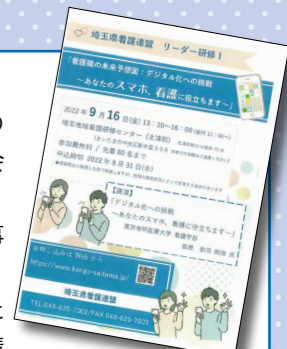


リーダー研修1 報告

2022年9月16日 リーダ研修1で看護職の未来予想図：デジタル化への挑戦「あなたのスマホ看護に役立ちます」というテーマで前田樹海先生を講師に開催されました。研修会はオンラインにより、41名の参加者となりました。

前田先生は東京有明医療大学で看護学部教授であり、スマホをうまく使えば看護の仕事が効率化し、看護の未来が広がる!とうたって出版もされております。

今回も様々なスマホの手法を講義いただきました。まずは、スマホをもっと活用するための共通基礎知識については、社会にあふれている情報の効率よい集め方についての講義。具体的な検索方法である、ANDorNOT検索・フレーズ検索・サイト内検索の実例を出して大変わかりやすく看護職域だけでなく、日常生活で今後役立つ内容を教えていただきました。後半に入り、演習を行いながら、グーグルクロームを使っての講義となり、ファイルの一元化・共同編集・アンケート作成と集計の方法について学びました。又Gメールの使用の際についている南京錠マークについてや、QRコード詐欺やフィッシング対策などについても細かく学ぶことができた。理解しきれない内容は、本をめくり学びましょう。



友納議員 来館

12月20日(火)友納理緒参議院議員が埼玉県看護連盟にご挨拶にみえました。

看護協会職員とともに玄関で拍手の中お迎えすることができました。挨拶後、国会での看護職代表として厚生労働委員会で質問に立った様子を伝えていただき、連盟・協会の代弁者としての熱意が感じられました。



お知らせ

- ◆ 日本看護連盟 通常総会 令和5年6月13日(火)
- ◆ 埼玉県看護連盟 通常総会 令和5年6月24日(土)

日時	内容	場所
2023年2月17日(金) 13時30分～16時00分	リーダー研修パートⅡ テーマ：「看護連盟活動におけるリーダーの役割」 講師：大島敏子 研修方法：オンライン研修 (Zoom使用)	埼玉県看護協会 研修センター内

コロナ抗原キットを全会員の皆様に11月25～12月5日に配布いたしました

訃報



第3支部支部長 安部 芳江様

令和4年12月8日 永眠なされました 在りし日のお姿を偲びつつご冥福をお祈りいたします。

連盟会員 入会受付中！

年会費	日本看護連盟会費	5,000円
	埼玉県看護連盟会費	3,000円
	計	8,000円

賛助会員：会費1,000円 学生会員：無料



事務局より

「会員変更届」をお忘れなく

姓の変更・転居・施設異動など、登録情報に変更があった場合は「会員変更届」の提出をお願いいたします。用紙は連盟ホームページよりダウンロードできます。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。この数年は、思いもよらぬ感染症が猛威をふるい、「新しい生活様式」が求められています。今もなお、医療の現場では看護職者は不安や疲労を抱え、それでも使命感をもって乗り越えております。看護職の皆様のご活躍には感謝しかありません。今年度も皆様のお役に立つ情報の発信に努めてまいりたいと思います。(広報担当 Y・U)

東洋羽毛

睡眠セミナー無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。今よりもぐっすり、幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはず

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします

東洋羽毛では、「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

*オンラインセミナーの開催も承ります。

《お役に立てる主な研修》

- 医療安全対策研修 睡眠不足とヒューマンエラーの関係や、交代制勤務における睡眠のコツなど
- メンタルヘルス研修 労働者におけるストレスと睡眠の関係
- 学校保健委員会 「学力」や「部活動」、「スマホ・ゲーム」と睡眠の関係
- 高齢者の睡眠ケア 高齢者の睡眠マネジメントやこれだけは知ってほしい生活習慣

*他、施設内研修などで相談承ります(事前にお打ち合わせにお伺いする事も可能です)

睡眠セミナー講師は新型コロナウイルスの感染予防対策(検温・うがい・手指のアルコール消毒・マスク等の着用・受講者とのソーシャルディスタンスの確保等)を行いながらセミナーを実施しています。

◆セミナーに申しましては、二次元バーコードよりお問い合わせください。担当よりご連絡させていただきます。
https://www.toyoumo.co.jp/seminar



東洋羽毛北関東販売株式会社埼玉営業所



0120-223062

〒362-0017 埼玉県上尾市二ツ宮 963-3

おふとんの事などお気軽にご相談ください